

様式第 2 号(第 7 条関係)

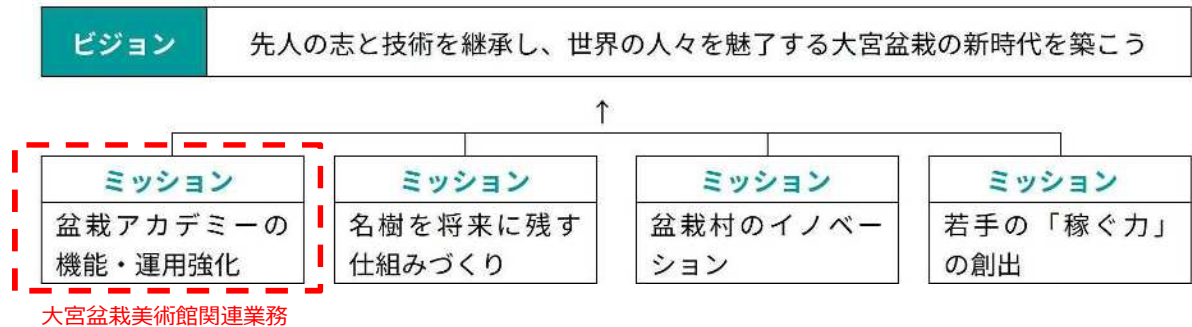
会議の開催結果

1 会議の名称	令和 8 年度第 1 回 さいたま市大宮盆栽美術館運営委員会
2 会議の開催日時	令和 8 年 8 月 5 日（水曜日） 午後 3 時 0 0 分～午後 5 時 0 0 分
3 会議の開催場所	さいたま市大宮盆栽美術館 講座室
4 出席者名	小島委員長、大和田副委員長、井上委員、 杉山委員、中崎委員、高嶋委員、谷中委員、三輪委員、森委員
5 欠席者名	金子委員
6 議題及び公開又は非公開の別	報告 ・大宮盆栽村これからの 100 年に向けて ～大宮盆栽振興について～ ・令和 7 年度大宮盆栽美術館展覧会事業等について ・令和 8 年度大宮盆栽美術館展覧会事業等について 議事 ・令和 9 年度大宮盆栽美術館展覧会事業等について（案） （公開又は非公開の別） 公開
7 非公開の理由	—
8 傍聴者の数	0 名
9 審議した内容	・令和 9 年度大宮盆栽美術館展覧会事業等について
10 問合せ先	スポーツ文化局 文化部 大宮盆栽美術館 電話番号 048-780-2091
11 その他	

大宮盆栽村これからの100年に向けて～大宮盆栽振興について～

■『大宮盆栽振興プロジェクト』を改定

これからの100年に向けて、大宮盆栽をさらに発展させていくための具体的なプランである『大宮盆栽振興プロジェクト』の改定を行い、新たにビジョン・ミッション等を定めた。



ビジョン達成に向けて

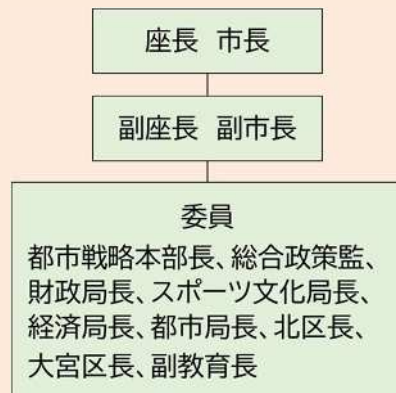
●盆栽振興の専任組織を新設

新たに文化政策課大宮盆栽村振興係を設置。盆栽村の地元に執務室を整備。

●盆栽振興庁内検討会議を設置

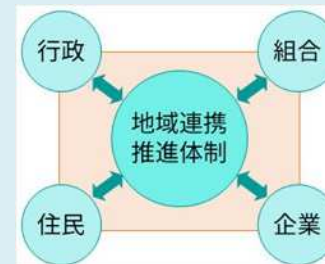
大宮盆栽村の振興・発展に資する取組を会議で検討する。

下部組織に課長級の大宮盆栽振興プロジェクトチームを設置。



主な取組

●「地域連携推進体制」の構築



R8	調査、事業スキーム検討
R9	準備組織立上げ
R10	地域連携推進体制設立

●さいたま国際盆栽アカデミーの強化

～盆栽専門的人材育成コース創設～

R8	調査(カリキュラム等)
R9	育成コース創設に向けた準備
R10	育成コース創設
R11	育成コース実施

令和 7 年度 大宮盆栽美術館展覧会事業等について

1 展覧会事業

(1) 通常展 (2 回)、企画展 (5 回)、特別展 (1 回) 一覧

単位：人

	展覧会名	開催期間	開館日数	入館者数	1日平均
1	通常展 季節の展示「盆栽展 四季」	4月1日（火） ～3月31日（火）	306	78,218	256
2	通常展 歴史と文化「盆栽クロニクルー年代記ー」	①4月1日（火） ～7月2日（水） ②1月4日（日） ～3月31日（火）	①78 ②75	①23,781 ②15,284	①305 ②204
3	大宮盆栽村 100 周年記念企画展 「第 34 回 作家展（日本盆栽作家協会）」（共催）	4月4日（金） ～4月23日（水）	18	5,212	290
4	企画展「さつき盆栽展」	5月23日（金） ～6月1日（日）	9	2,396	266
5	企画展「山水涼景～水石の世界」	7月18日（金） ～8月27日（水）	36	6,640	184
6	企画展「夏休み子どもぼんさい美術館」	7月19日（土） ～8月31日（日）	38	7,011	185
7	企画展「盆石の流れ～伝書をたどる」	9月5日（金） ～9月17日（水）	12	2,132	178
8	大宮盆栽村100周年記念特別展 「緑のフロンティアー大宮盆栽村100年ー」	10月3日（金） ～12月10日（水）	60	22,934	382

2 普及事業

(1) 定例講座

単位：人

期 日	内 容	講 師	受講料	参加者数
4、5、10、11、2、 3月の第3日曜	子ども向けワークショップ～はじめての 盆栽づくり (全6回、定員10組20人)	大宮盆栽協 同組合	3,000円/人	136
毎月第4土曜	盆栽実技 (定員各30人)	大宮盆栽協 同組合	無料	317
毎月第1日曜・ 第3土曜	ギャラリートーク (全20回)	学芸員 ほか	無料	404

(2) 特別講座等

単位：人

期 日	内 容	講 師	受講料	参加者数※
6月1日（日）	企画展「さつき盆栽展」デモンストレーシ ョン「花後の剪定」（定員40人）	礒部繁男 (礒部緑園)	無料	112

7月20日(日)～ 22日(火)、8月2 日(土)～4日(月)	夏休みワークショップーこけ玉盆栽づく り(全10回、定員各12組24人)	大宮盆栽協 同組合	2,000円/人	236
7月27日(土)	企画展「夏休み子どもぼんさい美術館」盆 栽博士ちゃんとするこけ玉盆栽(全1 回、定員10組)	清水ちえり	無料	16
9月8日(日)	企画展「盆石の流れ」盆石制作のデモンス トレーション(定員20人)	一般財団法 人細川流盆 石	無料	59
10月12日(日)	特別展講演会「大宮盆栽村と100年前の郊 外開発」	高嶋修一 (当時：青山 学院大学教 授)	無料	35
11月9日(日)	特別展トークイベント「盆栽村と盆栽の魅 力について」	竹山浩	無料	10
11月15日(土)	特別展講演会「盆栽村の思い出とこれか ら」	野村路子 (作家)	無料	24
3月22日(日)	万才・溢彩アーティストとトーカー中学生 ボランティアによる作品解説―	中学生ボラ ンティア	無料	11 (中学生参加 者)
原則 火・金曜日	インターナショナルギャラリーガイド	国際交流員	無料	111
通年・随時	盆栽文化、盆栽づくり等に関する出張講座	学芸員、盆栽 技師、サポー ター	無料 又は 有料	312 (17件)

(3) 学校連携

単位：人

期 日	内 容	講 師	受講料等	参加者数
通年・随時	小学校校外学習受入れ 14校、17回(バス借上13校23台)	学芸員 サポーター	免除	955
通年・随時	出張盆栽授業等 小学校1校、中学校1校、高校3校4回、 大学2校、教員研究会2回	学芸員、技師	―	492
通年・随時	市立中学校職場体験「未来くるワーク」の 受入れ(8校)	―	―	19
7月	市教員研修の受入れ(2期、4人)	―	―	4
通年・随時	博物館見学実習の受入れ(1回)	学芸員	免除	15
11月14日(金)～ 11月19日(水)	高校生盆栽作品展(県立浦和北高校、越谷 西高校)	―	―	67 (出品参加者)
3月20日(金)～4 月8日(水)	第3回さいたま市立土呂中学校・第2学年 美術科授業作品選抜展覧会「万才・溢彩・ BONSAI」	―	―	36 (出品参加者)

(4) ミュージアム・サポーター（ボランティア）育成、運営

・登録者

43 人

・活動内容

①ガイド（GW 庭園ガイド、ウェルカムミュージアム！、団体ガイド）

②学校見学の対応

③ワークショップ整理

④資料整理

⑤さいたま国際盆栽アカデミー補助

⑥出張盆栽ワークショップ

・サポーター研修〔定例研修（月 1 回）、OJT 研修（随時）〕

・活動回数、活動人数（延べ数）

200 回、745 人

3 その他

(1) 館内実施事業

期 日	名 称	内 容	参加者数 (人)
5 月 3 日（土祝） ～4 日（日祝）	盆美 de カフェ	「第 42 回大盆栽まつり」に合わせ、館内にカフェを開店。	—
7 月 19 日（土） ～8 月 31 日（日）	ゆかた de 盆美	ゆかた、甚平、和服を着た来館者は観覧料無料とするキャンペーン。以下 2 件の関連イベントを実施。	107
7 月 19 日（土）	ゆかた着付け体験・打ち水イベント	ゆかたの着付け体験及び館内見学並びに打ち水イベントを実施。協力：ハクビ京都きもの学院埼玉校。	16 ※着付け体験
7 月 19 日（土） ～8 月 31 日（日）	SNS を利用したプレゼント企画	期間中に当館で撮影したゆかた姿の写真を Instagram に投稿した方に、絵葉書またはミニ盆栽のいずれかをプレゼント。	29
11 月 21 日（金） ～12 月 3 日（水）	さいたま文化発信プロジェクト「空想するさいたま」“夢をみる、さいたま、仮に”	アーツカウンシルさいたまによる、公募入選プランの制作プロジェクトとして、作家・除秋成による体験型 VR ゲーム作品の初公開展示。	139

(2) 館外実施事業

単位：人

期 日	イベント名称	場 所	内 容	観覧者数
6 月 2 日（月） ～6 月 30 日（月）	中央区役所盆栽写真展	中央区役所食堂棟 （区民ギャラリー）	当館所蔵盆栽の写真展	1,962
4 月 15 日（火） ～4 月 19 日（土）	ライブラリーブックサーカス in 北図書館	プラザノース（1 階 ユーモアスクエア）	大宮盆栽村 100 周年パ ネルおよび盆栽展示	集計不能
4 月 20 日（日） ～5 月 6 日（火）	万才・溢彩・BONSAI さい たま市立土呂中学校第 2 学年美術科授業選抜作品	北図書館	土呂中学校生徒作品の 展示（36 点）	集計不能

	展覧会			
4月23日(水) ～4月27日(日)	盆栽×図書館	大宮図書館	大宮盆栽村 100 周年パ ネルおよび盆栽展示	集計不能
5月1日(木)	大宮盆栽村 100 周年記念 プラネタリウム番組「盆栽 の見た 100 年の星空」	宇宙劇場	大宮盆栽村 100 周年記 念プログラムの公開記 念盆栽展示	集計不能
9月18日(木) ～9月21日(日)	2025 年日本国際万博(大 阪・関西万博)さいたま市 出展「BONSAI&NINGYO 伝統 文化と暮らす街 さいたま 市」	万博会場内「ギャラ リーEAST」	さいたま市が誇る伝統 産業である大宮の盆 栽・岩槻の人形の展示、 盆栽・人形のある暮らし の提案	22,000
9月20日(土)	秋田駅フェスティバル 2025	秋田駅、秋田駅西口 駅前広場(芝生広場)	ミュージアムガイド、ノ ベルティ配布	集計不能

4 調査研究活動

(1) 大宮盆栽村の開村 100 周年記念特別展に向けた調査研究

- ・村の歴史と文化に関する資料調査(九霞園資料(目録化及び8mmフィルムのデータ化完了)、新聞記事、各種地図等)
- ・展示及び普及プログラム計画の作成
- ・図録作成
- ・各種資料の目録作成

(2) 令和8年度特別展の開催に向けた調査研究

- ・関係資料の調査研究
- ・普及プログラムの計画

5 さいたま国際盆栽アカデミー

(1) 日本人向け初級コース

講座数	全8回 内訳：講義4回、実技4回
開催時期	6月～令和8年3月
クラス数	1クラス
修了者数(定員)	16人

(2) 日本人向け中級コース

講座数	全9回 内訳：講義4回、実技5回
開催時期	6月～令和8年3月

クラス数	1 クラス
修了者数（定員）	11 人

(3) 日本人向け上級コース

講座数	全 12 回 内訳：講義 5 回、実技 7 回
開催時期	6 月～令和 8 年 3 月
クラス数	1 クラス
修了者数（定員）	6 人

(4) 外国人向け中級コース

内容	大宮盆栽村盆栽園主による講義・実技
開催時期	未実施
対象	海外盆栽愛好家（団体）
定員	一組 10 人以上

(5) 外国人向け上級コース

内容	大宮盆栽美術館における培養管理の現地研修
開催時期	未実施
対象	姉妹館提携先職員
定員	1～2 人

令和 8 年度 大宮盆栽美術館展覧会事業等について

1 展覧会事業

(1) 通常展 2 回

- ・ 季節感を重視し、収蔵品の盆栽、盆器、水石を主に紹介する展示
季節の展示「盆栽展〈四季〉」
- ・ 盆栽及び大宮盆栽村の歴史と文化を紹介するパネル展示及び収蔵資料展示
歴史と文化「盆栽クロニクルー年代記ー」

2026 年は米国立盆栽・盆景園の開園 50 周年（日本盆栽協会による 54 点の盆栽贈呈から 51 年）に当たるため、①会期中に同園設立の経緯をまとめたパネル展示を実施。

(2) 企画展 6 回

- ・ 盆栽関連団体との共催展
「第 35 回作家展（日本盆栽作家協会）」
※会期変更。故山田登美男会長の追悼展として開催。
- ・ 季節感を念頭に、当館所蔵品には少ない樹種等の特集展示
「さつき盆栽展」
- ・ 盆栽と関連する水石、盆石等の縮景表現に関する特集展示
「山水涼景～水石の世界」、「盆石の美一座して佳境をめぐる」
- ・ 子ども向け展示（夏季）
「夏休み子どもぼんさい美術館」※年度内にパネルのリニューアルを実施。
- ・ 盆栽文化または植物をテーマとした展示
「水石／類推の山一大和田良写真展」（仮称）※新規（単発）
ルネ・ドーマル（フランス、1908～1944）によるシュルレアリスム小説『類推の山』（作者没後、未完のまま 1952 年初版刊行。冒険小説。）にインスピレーションを受け、水石をモチーフに壮大な山容などを見出そうとする写真家・大和田良（1978～）による創作写真作品の初公開展。
同書籍の翻訳者・巖谷國士氏による特別講演：11 月 1 日（日）

(3) 特別展 1 回

盆栽文化に関するテーマを設け、主に外部団体等の借用品による大規模展
「大宮盆栽 101（新世紀）—New Explorers—」（仮称）

2025 年の開村 100 周年を経て、大宮盆栽村は 2026 年に 101 年目の新たな年を迎

える。本展では、これからの大宮盆栽の100年に向け、大宮盆栽の伝統と技術、文化をつなぎ、新たな一步を踏み出す次世代の盆栽家を取り上げ、大宮盆栽の向かう先を世界に問う試みとしたい。

登用する盆栽家は、大宮盆栽村及びさいたま市内で修業し、盆栽界で活躍をはじめている人材、また、修行の過程ではあるが、新たな才能として認められる若手人材とし、それぞれの作品を作者の哲学、意図とともに紹介する。

【招聘候補の盆栽家】五十音順（13人）

- ・ 磯部 阜嗣（磯部緑園所属、緑区、磯部緑園出身）
- ・ 木村 剛（盆栽かへるで園主、大宮区、蔓青園出身）
- ・ 熊木勝裕（桜花苑園主、緑区、熊木園（蔓青園支店出身）出身）
- ・ 小棚明生（大宮盆栽美術館所属、芙蓉園出身）
- ・ 斎藤大雅（盆栽大野所属、見沼区、盆栽大野出身）
- ・ 斉藤真之（鉢乃木屋園主、岩槻区、清香園出身）
- ・ ジョーンズ アダム（Tree House Bonsai 園主、茨城県阿見町、蔓青園出身）
- ・ 中村慎太（大宮盆栽美術館所属、清香園出身）
- ・ 平尾成志（成勝園園主、西区、蔓青園出身）
- ・ 廣田敢太（藤樹園園主、盆栽町、藤樹園出身）
- ・ 村田行雄（九霞園園主、盆栽町、九霞園出身）
- ・ 山田香織（清香園5代目、彩花盆栽教室主宰、盆栽町、清香園出身）

【関連事業】

- ・ 座談会
- ・ 共作デモンストレーション

【刊行物】

- ・ 図録（BONSAIENCE：3Dデータ付き）

通常展、企画展、特別展一覧

展覧会名	会期	G	企
(1) 通常展			
季節の展示「盆栽展〈四季〉」	34週	○	
歴史と文化「盆栽クロニクルー年代記ー」 ①所蔵品展、米国立盆栽盆景園開園50周年記念パネル展 ②所蔵品展 ③所蔵品、新規収蔵品展	①4月1日（水） ～7月1日（水） ②9月12日（土） ～10月7日（水） ③12月19日（土） ～令和9年3月31日（水）		○

(2) 企画展			
「さつき盆栽展」	5月22日(金) ～5月31日(日)	○	
「山水涼景～水石の世界」	7月17日(金) ～8月26日(水)	○	
「夏休み子どもぼんさい美術館」	7月18日(土) ～8月26日(水)		○
「盆石の美―座して佳境をめぐる」	9月4日(金) ～9月16日(水)	○	
「水石／類推の山―大和田良写真展」(仮称)	10月24日(土) ～11月29日(日)		○
「第35回作家展(日本盆栽作家協会)」	令和9年3月5日(金) ～3月24日(水)	○	
(3) 特別展			
「大宮盆栽101(新世紀)―New Explorers」(仮称)	2月5日(金) ～3月3日(水)	○	

※G：コレクションギャラリー／企：企画展示室

2 普及事業

(1) 定例講座

- 子ども向けワークショップ 第3日曜・1回(定員10組)※4、5、10、11、2、3月のみ
- 盆栽実技 第4土曜・1回(定員30人)
- ギャラリートーク 第1日曜、第3土曜・各1回

(2) 特別講座等

- 夏休みコケ玉盆栽ワークショップ 7月～8月、全10回(定員各12組)
- 企画展特別展関連講座、講演 「さつき盆栽展」、「盆石展」、特別展
- 名樹継承プログラム 所蔵盆栽の挿し木による繁殖プロジェクト
(挿し木苗による盆栽ワークショップを実施)
- 出張講座、講演 苔玉講座6回、その他座学講座12回

(3) 学校連携

- 小学校校外学習の受入れ(※バス借上事業：11校)12校・相談室
- 小中学校、高校へ出張授業(随時)
- 埼玉県立高等学校盆栽作品展(11月予定)
- さいたま市立土呂中学校盆栽授業選抜作品展(令和9年3月予定)
- 中学生職場体験事業、教員研修、博物館見学実習の受入れ(随時)

(4) ミュージアム・サポーター（ボランティア組織）の育成、運営

- ・登録者
33 人（※継続希望者数）
- ・活動内容
 - ①ガイド（ウェルカムミュージアム！、GW ガイドツアー、団体ガイド）
 - ②学校見学の対応
 - ③ワークショップ補助
 - ④資料整理
 - ⑤出張盆栽ワークショップ講師、補助
- ・サポーター研修〔定例研修（月 1 回）、OJT 研修（随時）〕

3 その他

(1) 館内実施事業

- ・「ゆかた de 盆美」
期間 7 月 18 日（土）～8 月 31 日（月）
内容 ゆかた、甚平、和服着用で来館すると観覧料無料とするイベント。
「ゆかた着付け体験と打ち水イベント」7 月 26 日（日）
協力：ハクビ京都きもの学院 埼玉校
- ・ロビーコンサート
日時 11 月 7 日（土）14 時 30 分～15 時 30 分
※出演アーティスト調整中

(2) 館外実施事業

3 件程度実施予定

4 調査研究活動

(1) 令和 8 年度特別展に向けた調査研究

- ・出品盆栽家の選定、作品選定、出品方法検討
- ・普及プログラムの作成
- ・図録の作成及び原稿執筆

(2) 大宮盆栽村関連資料の調査

- ・既存資料及び新規寄贈資料等の調査
- ・関連資料の目録化

(3) 令和 9 年度特別展・企画展の開催に向けた調査研究

- ・テーマ検討、決定
- ・関係資料の調査研究
- ・普及プログラムの検討・計画

5 さいたま国際盆栽アカデミー

(1) 日本人向け初級コース

講座数	全 7 回 内訳：講義 3 回、実技 4 回
開催時期	6 月～令和 9 年 3 月
クラス数	1 クラス
定員	16 名

(2) 日本人向け中級コース

講座数	全 8 回 内訳：講義 3 回、実技 5 回
開催時期	6 月～令和 9 年 3 月
クラス数	1 クラス
定員	12 名

(3) 日本人向け上級コース

講座数	全 11 回 内訳：講義 4 回、実技 7 回
開催時期	6 月～令和 9 年 3 月
クラス数	1 クラス
定員	6 名

(4) 外国人向け中級コース

内容	大宮盆栽村盆栽園主による講義・実技
講座数	全 1 回 ※1 回 2 時間程度
開催時期	9 月～令和 9 年 3 月 ※事前予約制
開催数	2 回 (1 回 1 組)
定員	2 組 (1 組 30 名未満)

(5) 外国人向け上級コース

内容	大宮盆栽美術館における培養管理の現地研修
開催時期	相談に応じる

期間	相談に応じる
対象	姉妹館提携先職員
定員	1～2 名

※文中の下線部は令和 7 年度第 2 回運営委員会から変更した箇所。

令和 9 年度 大宮盆栽美術館展覧会事業等について（案）

1 展覧会事業

(1) 通常展 2 回

- ・ 季節感を重視し、収蔵品の盆栽、盆器、水石を主に紹介する展示
季節の展示「盆栽展〈四季〉」
- ・ 盆栽及び大宮盆栽村の歴史と文化を紹介するパネル展示及び収蔵資料展示
歴史と文化「盆栽クロニクルー年代記ー」

(2) 企画展 5 回

- ・ 盆栽関連団体との共催展
「第 36 回作家展（日本盆栽作家協会）」
- ・ 季節感を念頭に、当館所蔵品には少ない樹種等の特集展示
「さつき盆栽展」
- ・ 盆栽と関連する水石、盆石等の縮景表現に関する特集展示
「水石展」、「盆石展」（仮称）
- ・ 子ども向け展示（夏季）
「夏休み子どもぼんさい美術館」※大幅リニューアル
- ・ 盆栽文化または植物をテーマとした展示
「さいたま国際芸術祭 2027」（10/23-12/26）コラボレーション展示
アートプロジェクト 1 件、市民プロジェクト 2 件

(3) 特別展 1 回

盆栽文化に関するテーマを設け、外部団体等から借用出品する大規模展
シリーズ・盆栽の技術文化史

「水遣り三年一技術としての水遣り」（仮称）

特徴的な発達を遂げた様々な盆栽育成の「技術」について、文化史及び科学的視点から各テーマを掘り下げて紹介する新たな特別展シリーズを立ち上げる。その第 1 回展として、盆栽の「水遣り」をテーマとし、水遣りの機能、意義、言説、道具、水質、環境変動などいくつかの視点から水遣りという技術を紹介する。

シリーズの他のテーマとして、剪定（短葉法、芽摘み、葉刈り）、整枝技術（針金掛け、ハサミづくり）、植え替え（鉢合わせ）、室（温室）などを挙げられる。

- ・ 図録（A4 判、40 頁）
- ・ 関連講演会、ギャラリートーク

通常展、企画展、特別展一覧

展覧会名	会期	G	企
(1) 通常展			
季節の展示「盆栽展〈四季〉」	30週程度	○	
歴史と文化「盆栽クロニクルー年代記ー」 ※所蔵品展を含む	①4月～7月 ②1月～3月		○
(2) 企画展			
「さつき盆栽展」	5月中旬	○	
「水石展」(仮称)	7月下旬～8月下旬	○	
「夏休み子どもぼんさい美術館」	7月下旬～8月下旬		○
「盆石展」(仮称)	9月中旬	○	
さいたま国際芸術祭2027コラボレーション展示	10月～11月	○	○
「第36回 作家展（日本盆栽作家協会）」(共催)	3月中旬	○	
(3) 特別展			
シリーズ・盆栽技術の文化史①「水遣り三年」(仮称)	2月～3月		○

※G：コレクションギャラリー／企：企画展示室

2 普及事業

(1) 定例講座

- ・子ども向けワークショップ 第3日曜・1回（定員10組）※4、5、10、11、2、3月のみ
- ・盆栽実技 第4土曜・1回（定員30人）
- ・ギャラリートーク 第1日曜、第3土曜・各1回

(2) 特別講座等

- ・夏休みワークショップ 7月～8月、全10回（定員各12組）
- ・企画展等関連講座、講演
- ・出張講座、講演
- ・障害のある方に向けた盆栽鑑賞講座

(3) 学校連携

- ・小学校校外学習の受入れ（令和8年1月募集開始）※バス借上げ事業

- ・市立学校への出張授業
- ・中学生職場体験事業、教員研修、博物館見学実習の受入れ

(4) ミュージアム・サポーターの育成、運営

- ・登録者
33人（令和8年度）※令和9年2月に継続意向調査及び若干名を募集。
- ・活動内容
 - ①ガイド（GW庭園ガイド、ウェルカムミュージアム！、団体ガイド）
 - ②学校見学の対応
 - ③ワークショップ補助
 - ④資料整理
 - ⑤出張盆栽ワークショップ
- ・サポーター研修〔定例研修（月1回）、OJT研修（随時）〕

3 その他

(1) 館内実施事業

- ・「ゆかた de 盆美」
期間 7月中旬～8月下旬
内容 ゆかた、甚平、和服着用で来館すると観覧料無料とするイベント。

(2) 館外実施事業

4 調査研究活動

(1) 令和9年度特別展に向けた調査研究

- ・調査項目の選定、資料調査・研究、関係資料の所在調査
- ・普及プログラムの作成
- ・図録の作成及び原稿執筆

(2) 令和10年度特別展・企画展の開催に向けた調査研究

- ・テーマ検討、決定
- ・関係資料の調査
- ・普及プログラムの検討・計画

5 さいたま国際盆栽アカデミー

(1) 日本人向け初級コース

講座数	全 7 回 内訳：講義 3 回、実技 4 回
開催時期	6 月～令和 9 年 3 月
クラス数	2 クラス
定員	16 名（1 クラス 8 名）

(2) 日本人向け中級コース

講座数	全 8 回 内訳：講義 3 回、実技 5 回
開催時期	6 月～令和 9 年 3 月
クラス数	2 クラス
定員	12 名（1 クラス 6 名）

(3) 日本人向け上級コース

講座数	全 10 回 内訳：講義 3 回、実技 7 回
開催時期	6 月～令和 9 年 3 月
クラス数	1 クラス
定員	6 名

(4) 外国人向け中級コース

内容	大宮盆栽村盆栽園主による講義・実技
講座数	全 1 回 ※1 回 2 時間程度
開催時期	9 月～令和 9 年 3 月 ※事前予約制
開催数	2 回（1 回 1 組）
定員	2 組（1 組 30 名未満）

(5) 外国人向け上級コース

内容	大宮盆栽美術館における培養管理の現地研修
開催時期	相談に応じる
期間	相談に応じる
対象	姉妹館提携先職員
定員	1～2 名